

紅茶とジェンダーと 「モヤモヤ」と わたしたち

9/6(土)

紅茶と一緒に「わたらしさ」を考える

9/14(日)

「ありたい自分」になるために



参加されるみなさまへ

アバンセ1階情報サービスフロアでは、男女共同参画や生涯学習に関する資料を提供しています。
どなたでもご利用いただけます。お気軽にお立ち寄りください。

ジェンダーのとびらを開こう

村田 晶子ほか/著 大和書房 B 367.1/ムラ



「女の子なんだからお手伝いしなさい」「男のくせに女々しいなあ」…。家庭や学校など何気ない生活の中で無意識のうちにつくられるジェンダー意識について、身近な例をあげながら、会話形式でわかりやすく解説する。

10代から知っておきたい女性を閉じこめる「ずるい言葉」

森山 至貴/著 WAVE 出版 C 367.1/モリ

「男は度胸、女は愛嬌でしょ」「女性のわりには話が通じるね」など、押し付けや軽視がひそむ言葉に傷つけられないために-。差別を考える社会学者が、女性が浴びせられがちな「ずるい言葉」から逃れる手がかりを伝授する。



女の子に生まれたこと、後悔してほしくないから

犬山 紙子/著 ディスカヴァー・トゥエンティワン B 367.1/イヌ



性被害、キャリア継続難、有無をいわさぬケア労働、女の子らしさの押しつけ、ルッキズム…。女の子を女性であることの痛みから守るために保護者ができることを、専門家・当事者・アクティヴィストたちと考える。



関連図書



* 女と男、このしんどさは誰のせい？

描き子/著

永岡書店

B 367.1/カキ

* 「女の子だから」のない世界へ

プラン インターナショナル ジャパン/編

合同出版

C 367.1/プラ

* フェミニズムがひらいた道

上野 千鶴子/著

NHK 出版

B 367.2/ウエ

* モヤる言葉、ヤバイ人

アルテイシア/著

大和書房

B 367.2/アル

* やわらかいフェミニズム

河野 貴代美/編著

三一書房

B 367.1/カワ

* 雑誌 エトセトラ

1 階情報サービスフロアに展示しています。貸出中の本は予約することができます。(TRC より引用)